

# VOICE

## 5月、平和について考える三題

常任理事（機関紙部・平和と登山委員会） 大西清見

憲法施行から78年を迎えた憲法記念日の5月3日、東京・大阪などで憲法大集会が開かれました（大阪では「憲法記念日、おおさか総がかり集会）。いずれも被爆国、核廃絶こそ人類を救う、憲法九条を守れ、の大きなテーマの憲法大集会でした。しかし、当日、翌日でその報道・言及を報じたテレビや新聞はほんのわずかでした。4日付の新聞では「毎日新聞」が「平和を願う心、同じだけれど」と護憲派、改憲派双方の写真も入れて報じていました。東京では「東京新聞」が一面と社会面で「核兵器を使っはならない、被団協の田中さん、平和の敬称訴え」と「憲法大集会」を詳しく紹介紹介していたそうです。テレビではTBS系サンデーモーニングで、改憲派、護憲派の集会を報じた後、司会の膳場貴子さんが「憲法施行78年、憲法に対する思い」をゲストの歌手・加藤登紀子さんにコメントを求めています。加藤さんの「戦後を見てきた世代。憲法を守り抜いてきたことは日本の宝だと思いつている」と強調。これらについて私たちは、施行78年の憲法について考えていく、憲法九条を守っていく、という取り組みを進めていきたいものです。

5月12日、大阪市十三の第七劇場で映画「太陽（ティダ）の運命」（ティダは太陽を意味し、その昔リーダーを意味する言葉）を観てきました。多くの沖縄の戦中・戦後史を描き、大きな話題を呼んだ佐古忠彦監督によるドキュメンタリーです。あらずは…沖縄県知事の大田昌秀と翁長雄志は、政治的に正反対な立場だった。両者とも任期中は県民から厚く支持され、革新的な県政で数々の実績を残していった。彼らは沖縄を代表する立場として、民主主義や地方自治のあり方を訴え続けた。この国の現在地を探っていく…。映画の終盤、二人の元知事を指して「美しい両輪だった」と語られ、その言葉のイメージは、ピアノの旋律の中にも感じられたように思いました。沖縄には日本の矛盾が詰まっていると言われていて、日米地協定、米兵少女暴行事件、普天間基地移設問題、辺野古新基地建設問題、教科書検定問題、そして最近の沖縄の尊厳傷つける暴論（N議員のひめゆり発言）、これらの問題を映画を通して、日本の民主主義や地方自治のあり方を考えていきたいと思いました。

今年も国民平和行進の時期を迎えました。今年の大阪の平和行進・幹線コースは6月30日～7月7日の8日間ですが、来年からは酷暑対策などを考慮して、この8日間は半日コース、残りの半日分は6月29日以前に前倒しになるようです（検討中）。今年度の平和行進は、6月30日に大阪に引き継がれます。大阪到着は、6月30日（月）、柏原市で奈良県連から労山旗を引き継ぎ、7月7日（月）川西市で兵庫県連に引き渡します。大阪労山も8日間、各山岳会・クラブと連携しながら「平和あってこそ登山」の労山の理念に、核兵器廃絶を訴えてながら歩いていきたいと思つています。各コース・通過地点・通過時刻（予定）を労山ニュースにも掲載しましたので、みなさんの都合の良い日時、コースでご参加ください。

## 4月理事会・春山連絡会

2025年4月24日(木)19時～20時30分

常任：8名(3+5) 理事：22名(8+14) (会場+オンライン)

**理事会 19:00～**

**事務局 (大見)**

(1) 2025年度カレンダー 数部あるので500円で販売。

(2) 全国連盟関係

・6月7日～8日 八ヶ岳にてハイキングリーダ学校

参加の場合は事務局まで。

・賠償保険、来年度について木村さんが保険会社にコンタクト。予定

・7月5日～6日、救助隊技術交流集会 京都が担当。

興味あれば事務局まで。

・9月自然保護集会 情報なし。

・10月4日～5日 若手クライミング集会

・全国登山研究集会 11月 新大阪 YHにて大阪労山主幹で行う。

5月から内容について全国労山と詰めていく。全国の担当者は川嶋理事長。

大阪独自の企画案：

転倒防止研究会の成果報告、平和と登山の活動報告(戦跡ハイクなどで訪れた場所のまとめ、平和モニュメントの紹介など)、自然保護(ライチョウ目撃情報の紹介など)

大阪での体制：当日受付、YHとの連絡係、全国との連絡係、案内ビラなどの作成・掲示

(3) 事務所の整理整頓 パソコン部屋がちらかっている。近く整理の予定。

**組織部 (下窪)**

(1) 組織部は各会誰もが参加できる役立つ講習の場や話し合いの場を設けることで交流の輪とし、それを深めていくことで労山全体の活性化を図ることを目的に、山仲間の輪をテーマに活動していく。

「つながりの輪」「参加出来る輪」「話し合いの輪」「交流の輪」「百名山の輪」「支援の輪」の活動。

(2) 「話し合の輪」：9月4日(木) 連盟事務所 組織担当者会議を開催

(3) 「つながりの輪」：10月4日(土)～5日(日) 一泊、  
能勢キャンプ場「豊中市立青少年自然の家 わっぱる」

1泊目 セルフレスキュー講習

分科会(登山情報報告会、海外・国内山行報告会)

2泊目 ピザ作り体験会

交流ハイキング(剣尾山)

- (4) 「百名山の輪」：今年度3回を予定、改めて案内を流す。  
(1回目) 6月6日(金夜)～8日(日夜) 当初より一週間早める予定。  
九州九住連山ミヤマキリシマツアー 4～8名  
(2回目) 7月11日(金夜)～14日(月夜)  
白山又は荒島岳又は八経ヶ岳 4～8名  
(3回目) 10月10日(金夜)～13日(月夜)  
谷川岳 4～8名
- (5) 「支援の輪」：総会でも話題にあがったが、3回程度現地の募集状況を見ながら支援に入りたい。  
6月 輪島市、8月 珠洲市、9月 石川県  
これらについてはOWAFメーリングリストで募集方法など周知していく。

### 自然保護委員会（澤村）

- (1) 鳥獣・らいちょう目撃レポート  
目撃日時、場所、天候と動物の様子をメールで知らせて下さい。  
写真があれば最高です。但し500m以上での目撃に限る。  
送り先(澤村)：sawadesu@ares.eonet.ne.jp  
・4月18日 大阪スキーHCより今年度第一号のらいちょう目撃情報あり。
- (2) 倒木対策  
3月29日 泉州労山雲山峰ハイクで倒木をノコギリ処理。府環境課に写真送付し残りの倒木処理を依頼。
- (3) 友が島ごみ調査および戦跡巡り  
主催：近畿ブロック自然保護委員会  
5月16日(金) 10時20分 加太駅集合、11時出航の定期便に乗船。
- (4) 自然観察会 岩湧山  
主催：大阪労山自然保護委員会 荒天により中止。
- (5) たんぽぽ調査 3月1日～5月31日 山の付近のデータが少ない。  
たんぽぽはティッシュでくるんでおけばよいので、山行時などに協力をお願いします。
- (6) クリーンハイク準備開始  
広報掲載の協力に対応し、3月中に協力要請文書を発送。他は4月3日発送。

### 女性委員会（榎本）

- (1) 4月11日(金)例会報告
- ・4月5日(土)第35回近畿ブロック搬出技術講習会ハイキング部門に女性委員会から3名参加。労山ニュースに掲載(p.10)
  - ・女性委員会の例会日を第2金曜から第1金曜に変更。

(2) 6月に乾燥野菜料理教室開催。参加下さい。

### 子どもの冒険学校（大見）

(1) 5月18日に、ひら元気村でクライミングを予定。

前日はキャンプ交流会（由良さん担当）。日帰り参加も可。

- ・6月8日 13時 わらじ作りの講習会を連盟事務所で開催。その後に歌やゲームの練習も行う。
- ・夏と冬の夢基金の補助が出ることになった

(2) 夏の企画 2025年8月23日（土）～24日（日）1泊2日。

市の施設は満員のため京都市立 花脊山の家に変更。4月26日に下見。

### 海外委員会（大見）

・4月3日（木）に4件の報告会を実施。

ネパールトレッキング、ベトナム、ラオス、タイのクライミング、  
玉山登山、キナバル登山

- ・自分たちの会や有志で登りたい人と報告者とのつなぎを行い、海外登山計画をサポートする（すでに1件依頼あり）。
- ・海外登山の場合、全国連盟に事前に計画書を提出する必要があるので、各会は会員に周知徹底を。

併せて大阪労山事務局にも連絡をお願いする。

### 平和と登山委員会（大西 代 大見）

(1) かがやけ憲法！2025・5・3おおさか総がかり集会

いまこそ憲法いかす政治へ！ 大軍拡・大増税NO！ いかそう 9条！ パレスチナ・ウクライナに平和を！

日時：2025年5月3日（土・祝）13:40開会

場所：扇町公園 大阪府大阪市北区扇町1-1 Osaka Metro堺筋線「扇町駅」、  
JR環状線「天満駅」下車すぐ

内容：オープニング 和太鼓演奏ライブ メインスピーチ「被爆80年、核のタブーの原点に立ち返る」 中村桂子さん（長崎大学核兵器廃絶研究センターRECNA準） 市民各分野からのスピーチ 立憲野党からの連帯挨拶 市民パレード

当日連絡先 平和と登山委員会担当：大西清見（080-1460-3884）

(2) 被爆80年核兵器廃絶を

国民平和大行進5月4日から、大阪幹線コースは6月30日から

大阪の幹線コースの日程は昨年通り、6月30日に柏原で奈良県から引き継ぎ  
7月7日に兵庫県にリレーする。

各要所の日時は労山ニュース6月号で知らせる。協力を。

## 障登PT（山下）

「手話で学ぶ登山講習会」第2回「自分の身体能力を知ろう」を開催した。

日時：4月20日（日）10:00～13:00

場所：大阪労山事務所1階 研修室

講師：岩田秀治氏（理学療法士）

内容：第1回の復習、アフターマッシュ実習、ストレッチなど

参加者：11名（ほとんどが第1回参加者で、今回追加募集はなし）

## 教育遭難対策部（大見）

(1) 山の教室 主担当の引き継ぎ完了。

阪本さん：パーティー論リーダー論1(概論)

パーティー論リーダー論2（法律）

大見：遭難事例研究（無雪期）入門/遭難事例研究

（無雪期）実用/遭難事例研究

（積雪期）入門/遭難事例研究

（積雪期）実用/山の病気予防

(2) 近畿ブロック搬出訓練報告

- ・ハイカー向け、初心者向け 和歌山 50人ほどの参加。和歌山のスタッフで運営
- ・前半は日赤指導員の方の座学、後半は搬送技術の実技。
- ・大阪からは八尾、高槻、ハイジ、OAR、つりばし、くすのきなどから参加。
- ・ハイカー向け（ロープ使用）京都大文字山周辺で開催。詳細情報無し。
- ・尾根搬出 一般7人の参加。松本さん中心に有志で講習会実施。

(3) 救助隊状況

- ・大阪労山総会議案書の資料提出が遅れているので、引き続き提出を求める。提出後は理事会で承認を得る予定。
- ・引き続きコンタクト試みる

(4) 事故調査委員会（由良さん）

- ・兵庫との打合せを4月7日に実施。
- ・事故一報の書式は兵庫独自方式(安全登山に関わるメンバーに事故一報が流れ、記載する形式)。情報共有など兵庫と連携取る予定。

(5) 安全対策基金15万円を各学校に配布予定。

## 春山連絡会 19:30～20:30

1. 春山気象 (H. C. teruru 高田)

2. 春山の事故 情報交換（大見）

3. 春山の事故 山スキー関連（OAR 富永）

- ・入山情報から過去の事故例などの情報共有し、安全登山のよびかけを行った。
- ・さらに今年多かったバックカントリースキーの事故を例に山スキーと雪崩について情報を共有した。
- ・スキーHC 堀理事から山スキーで入山する予定であり、大変参考になった。安全登山に留意するとのコメントがあり連絡会を終了した。

(文責)中井

1. 憲章の実践 5月17日現在 沢村：[sawadesu@ares.eonet.ne.jp](mailto:sawadesu@ares.eonet.ne.jp) までお願いします。

+ 鳥獣・らいちょう目撃レポート

目撃日時、場所、天候と動物の様子をメール下さい。写真があれば最高です。

ただし、標高500m以上での目撃に限ります。 ( ): 前期

らいちょう 2件(29件) 鳥獣 0件(5件) 昆虫 0件(3件)

環境省・いきものログ投稿：今期・0件 累計・84件 全投稿数・187件

4/18、大阪府- HC が雷鳥沢でライチョウを目撃、激写に成功。今期第1号。

可愛い、純白のメスです。

5/2、雑木山の会の佐藤さんが八方尾根、丸山ケルン直下でライチョウを目撃。

+ 倒木対策 2件(9件)

登山道を塞ぐような倒木は、登山者にとって危険、また踏み荒らしの原因です。

除去および頭突きしそうな木にはテープで表示を！自治体および私に連絡を。

4/29、泉州労山の比良・釈迦岳ハイイクで頭突きしそうな倒木の枝をノコギリ処理。

写真付きの報告は、ホームページ「泉州労山へようこそ」のブログをご覧ください。

+ 定点写真観察活動(山岳自然の異常現象とかゴミ問題など) 0件(1件)

2. 友が島ごみ調査および戦跡巡り 主催：近畿ブロック自然保護委員会

5月16日(金) 荒天のため中止しました。

NHK クローズアップ現代 富士山頂でプラ粒子を確認：動脈硬化による死亡率 5倍

3. たんぼぼ調査 3月1日～5月31日 ハイイクがてらにたんぼぼ採取！！

データが少ない自治体がある。みなさん、協力を！！

3/2のOWAFメールで郵送先、切手代連盟負担、郵送方法の件などを説明

澤村：ハイイク5回で10株採取、これも「市民科学」と言える

4. クリーンハイイク準備開始

自治体より広報掲載の協力に対応：3月中に協力要請文書を発送、他は4月3日発送

大阪府より3R実践の要請あり、

## ～女性委員会ページ～

女性委員会では 6 月 14 日に「干し野菜を使った料理教室」を開催します。それに先立って 5 月 2 日、定例の会議後“試食会”を行いました。その日は「料理教室」で提案する予定のメニュー(①きのこスープ ②野菜と魚肉ソーセージ炒め ③じゃがりこサラダ ④アルファ米の寿司風味おにぎり)にそって、干し野菜などの材料及び道具を分担してメンバー6人が持ち寄りました。事前に決めていたのは、そこまで。

実際、調理にとりかかると経験者の声かけ(指示)に従って、一人ひとりがテキパキと動き、四つのメニューを同時進行で、約 30 分で仕上げました。そして「おいしい！」「干し野菜は甘みが出るね。」などとおしゃべりしながら試食しました。試食とはいえ、けっこう量があり、お腹も満足(満腹)！

当日も参加者みんなでワイワイいながら、楽しい「料理教室」にしたいと思います。



### 参加者の感想

\*乾燥野菜の食感が良くてキャベツが美味しかった。キノコスープ、寿司風味おにぎりじゃがりこのポテトサラダ下界で食べてこんなに美味しかったら山の上で食べたらもっと美味しいと思いました 🍜 🍜 🍜



\*とても美味しく感激の連続でした。まず生野菜が凄く小さく軽くなっているのに感激しました。次に山用の食器で短時間で簡単に調理できたのは、目からウロコで凄かったです。「百聞は一見にしかず」を強く感じました。

そして何よりも楽しい!!! 仲間と協力してワイワイガヤガヤ作って美

美味しく出来上がった山ごはんを自分達で褒めながら食べる達成感と満足感！！今まで経験したことのないものでした山登りの楽しみが一つ増えました🍃🍃  
自分の会山行でも是非やってみたいと思いました。

\*乾燥野菜戻す間、調理中も乾燥野菜テクニックの伝授が有り“なるほど”と納得。「ちょっと、味見して〜」とか、手も口も動かしつつの調理。皆で何かするって楽しいなあ〜と改めて感じました。山行とは又違う楽しさでした。お腹も気持ちも満足♪



\*2020年女性委員会「干し野菜山ごはん」の冊子を作成し多くの方に普及し過去にも乾燥野菜料理教室も何回か行ってきました。今回本当に久しぶりに6月の料理教室に向けて5月の例会で試食会を行いました。委員のメンバーは乾燥野菜は慣れているので当日持ち寄り本当に短時間で4品が美味しく出来上がり大満足でした。**簡単・美味しい・軽い** まさにこの通り夏山等も持って行き食べたいと思いました。

\*どのメニューも良かったけど私は寿司風味おにぎりが気に入りました  
胡麻がきいてて、とても美味しかったです🍱🍱🍱

### 干し野菜を使った料理教室

6日14日(土)午前10時～

連盟事務所

詳細は労山ニュース5月号掲載

# 2025 組織部「支援の輪」

## 能登半島地震災害支援活動 ご案内

2025年5月16日

大阪労山 組織部 下窪義文

(趣旨) 大阪労山組織部では各会誰もが参加できる役立つ講習の場や話合いの場を設けることで、交流の輪となり、深め合うことで労山全体の活性化につながることを目的とします。その一つとして「支援の輪」で活動します。労山会員ならだれでも参加できます。

(支援の経過)

1995年阪神・淡路大地震から30年、6434名の方が亡くなり、2011年三陸沖地震では労山支援の輪が広がり宮城県石巻市で支援活動を行いました。2024年元旦の能登半島地震は忘れもしません。地震による地形の隆起と液状化により道路や水道管などのインフラや建物倒壊など大きな被害が出ています。

大阪労山では能登半島支援活動を石川県輪島市で行います。

現地受け入れ体制は限られていますが災害ボランティアとして参加出来る方を募集します。

1. 団体名 **大阪労山能登半島地震災害支援ボランティア活動団体**
2. 支援先 輪島市災害たすけあいセンター(災害ボランティアセンター)
3. 活動日 2025年**6月21日**(土) 9:00~16:00(現地からの指示)
4. 参加規模 6人(4人以上10人の枠)  
(当日の定員を超過する場合はお受けできないこともあります。)
5. 現地集合 石川県輪島市「輪島 VC(輪島市宅田町 41 ワイプラザ駐車場内)」
6. 交通機関 大阪から石川県輪島市まで車を利用します。
7. 参加費 交通費・飲食等は自己負担となります。
8. 災害ボランティア保険はまとめて加入します。
9. 行程 6/20(金) 大阪発 21時ごろ~石川県輪島市  
6/21(土) 9:00 石川県輪島市災害たすけあいセンター ワイプラザ駐車場  
↓ 支援活動、内容は現地からの指示があります。  
16:00 活動終了 宿泊先未定(市内駐車場にテント泊)  
6/22(日) 宿泊テント地 ~ 行動未定 ~ 18:00 大阪帰阪予定

10. 参加申し込み

(下記申込書に記入して 下窪宛てアドレス [ooyama3783iko38@yahoo.co.jp](mailto:ooyama3783iko38@yahoo.co.jp) まで送信して下さい。)

<申込書>

氏名 男・女 才車運転の可否	所属クラブ名 携帯	生年月日 血液 保険口	住所 アドレス 緊急連絡先
_____	_____	年月日	住所: _____
才	tel _____	血液型	アドレス: _____
車運転 可・否	車所有 _____	口	緊急連絡先: Tel _____

11. 申込先 大阪労山 組織部 下窪義文(つりばし) 090-6054-9007  
〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中1-4-125-606

アドレス [ooyama3783iko38@yahoo.co.jp](mailto:ooyama3783iko38@yahoo.co.jp)

12. 参加申込期限 5月30日 までにお申し込み下さい。

13. 参加者会議

活動日1週間前に参加者会議を行います。参加者にはメールにてご連絡いたします。

14. 次回の「支援の輪」の予定です。

第2回 8月30日(土) 支援先:石川県珠洲市 災害ボランティアセンター(予定)  
定員 : 4~10名

第3回 9月27日(土) 支援先:石川県庁 災害ボランティアセンター(予定)  
定員 : 4~10名

※下記は、輪島市災害たすけあいセンター(災害ボランティアセンター)からの回答です。

大阪労山組織部 下窪義文さま・6/21・6名 の団体ボランティア活動の御申し出をお受けいたします。当日は 09:00 頃までに輪島 VC(輪島市宅田町 41 ワイプラザ駐車場内)にお越しください。

春先の輪島は、天気が変わりやすく、風も強くなります。防風・防水対策をお願い致します。尚、各自地元の市区町村社協において7年度の災害ボランティア保険(ボランティア活動保険)の加入を済ませてご参加ください。(注意:令和7年4月1日からの新年度分の保険加入が必要です)(ワイプラザVC受付の当日受付QRコードでも加入可能です。要スマートフォン)

※ 活動車の運転(MT 車有)をお願いすることがありますので、免許証の携帯をお願いします。

※ 被災者からの依頼ニーズは少しずつですが減少傾向にあります。

予約をお受けしていても、活動のマッチングができない場合は、キャンセルのご連絡をする場合がある事を、ご了承いただきたいと思います。

※ **団体や現地集合で来ていただいた方々で、活動場所まで自家用車又はチャーター車輛で移動いただける方を募っています。**(1.5t迄の車両での参加歓迎)

軽トラック・軽バン等のレンタカーによる活動車は返車を始めており、移動車輛が不足してきました。ご協力をお願い致します。

社会福祉法人 輪島市社会福祉協議会災害たすけあいセンター(災害ボランティアセンター)

副センター長 荒木 TEL 0768-22-2219(代表)

090-3474-4242(緊急時連絡)FAX 0768-22-4773

### <輪島市内図>



ワイワイプラザ駐車場

# 平和と登山のページ (2025年6月)

平和と登山委員会 文責：大西清見 (泉州勤労者山岳会)

## 2025年国民平和大行進

2025年原水爆禁止国民平和大行進の東京→広島コースの出発集会在5月6日、東京都江東区の夢の島公園で開かれ、被爆者の方も参加し、約600人が行進しました。今年の平和行進の大きな柱は、「被爆80年、核兵器のない平和な世界の実現を」、日本政府に核兵器禁止条約への参加を迫る世論と運動を広げていきたいものです。平和行進は、その後も連日、神奈川県、静岡県へと平和行進が続けられています。

この平和行進は、今年も6月30日に大阪に引き継がれます。大阪到着は、6月30日(月)、柏原市で奈良県連から労山旗を引き継ぎ、7月7日(月)川西市で兵庫県連に引き渡します。大阪労山も8日間、各山岳会・クラブと連携しながら「平和あってこそ登山」の労山の理念に、核兵器廃絶を訴えてながら歩いていきたいと思ひます。各コース・通過地点・通過時刻(予定)にも合わせながら都合の良い日時、コースでご参加ください。

### 【平和行進・幹線コース】

- ◎6月30日(月) 柏原市役所(大和川河川敷) → 曙川公園 → 八尾市役所 → 岩田公園  
11:35-12:04 13:10-13:20 14:40-14:55 16:25~16:45
- ◎7月1日(火)  
河内長野市役所 → 富田林市役所 → 羽曳野市役所 → 藤井寺市役所 → 松原市役所  
8:20-8:45 10:05-10:35 13:00-14:30 15:15-15:40 16:45-17:00
- ◎7月2日(水) 泉佐野市役所 → 貝塚市役所 → 岸和田市役所 → 忠岡町役場 → 和泉市役所  
8:30-8:50 11:25-11:40 12:50-13:50 15:30-15:50 17:00
- ◎7月3日(木)  
和泉市役所 → 泉大津市役所 → 高石市役所 → 浜寺公園 → 石津太神社 → 堺市役所  
8:25-8:45 10:00-10:25 11:40-11:55 13:00-14:20 15:10-15:25 17:00
- ◎7月4日(金)  
住吉区役所 → あべのベルタ西側公園 → 大阪城・教育塔前 → 大阪地方裁判所前・公園 →  
8:20-8:45 10:20-10:35 12:25-13:20 14:10-14:25  
南森町 → 都島区役所 → 都島本通 → 赤川1 → 旭区役所・大宮南公園  
15:10-15:25 15:50 16:30 17:00
- ◎7月5日(土)  
守口市役所→門真市役所→友呂岐公園→寝屋川市役所 →成田山不動尊 →香里団地→枚方市役所  
8:30-8:50 9:45-10:00 11:20-11:35 12:20-13:30 14:10-14:30 15:15-15:35 16:50
- ◎7月6日(日) 高槻市役所 → 総持寺団地 → 茨木市役所 → 摂津市役所 → 吹田市役所  
8:45-9:15 10:40-10:50 11:30-12:50 14:35-15:00 16:45
- ◎7月7日(月) 豊中市役所 → 池田市役所 → 兵庫県・川西市役所  
8:25-8:50 11:15-11:30 12:10

- (注) ①各コース担当者です(予定)。6月30日:本田・笠井、7月1日:未定、2日:澤村・大西、3日:澤村・大西、4日:笠井、5日:園、6日:未定、7日:園・笠井  
②各コースの担当者、参加者は宣伝車に積んである幟、ポールを準備して下さい。  
③参加者は「大阪労山ノート」に所属会、氏名、感想等をお書き下さい。  
④参加者はOWAFメールで当日の平和行進の状況、感想を送ってください。

## 2024年、5月3日憲法記念日・おおさか総がかり集会

平和と登山委員会から集会の報告です。5月3日、大阪市北区の扇町公園で「憲法記念日、おおさか総がかり集会」に参加しました。被爆国、核廃絶こそ人類救う、憲法9条を守れ、が大きなテーマでした。扇町公園の参加者3500名、大阪労山はきたろう3名、こもれば2名、ポッポ1名、泉州1名でした。

集会のオープニングは、太鼓サークル「土魂鼓（どこんこ）」力強い太鼓の響きが参加者を励ました。講演は長崎大学核兵器廃絶研究センターRECNE（レクナ）准教授の中村桂子さん、「被爆80年、核のタブーの原点に立ち返る」として、特別スピーチをおこないました。中村さんは、「前が見えない時代、今だけではありません。しかし、対話を続け、核兵器廃絶ということこそが私たち人類全てを救う道なのだという事は、けっして譲りませんでした。私がそこに見出すのは人間の強さです」「被爆国として、平和憲法を誇る国として、“核兵器廃絶こそが人類を救う道”だという強い信念で対話をすすめよう」とよびかけられました。市民アピールに続き、立憲4野党がステージに並び、立憲民主党・森山浩行衆議院議員、日本共産党・辰巳孝太郎衆議院議員、社会民主党党首・福島瑞穂さん、れいわ新選組の栢田健吾さんが挨拶。会場のみなさんとともにポテッカーをかかげ、「いかそう憲法」「とめよう大軍拡」と唱和しました。閉会挨拶ののち、参加者は中崎町コースと裁判所コースに分かれて市民パレードに出発。沿道の人々に「輝け憲法！平和といのちと人権をまもろう」と訴えました。



オープニングは、太鼓サークル『土魂鼓』さんの和太鼓の演奏

### 講演：フクシマを忘れない！原発事故から14年 -放射線の人体影響から今後の課題を深掘りする-

福島原発事故から14年、中川和道さんは、毎年福島を訪れて登山道の放射線を測定し続けてこられました。今回の講演では、まず福島の現在をビデオで観ます。そのビデオをもとに「放射線の人体影響」の知見を手掛かりとして、福島だけでなく私たち全体の今後の課題を深掘りしていきます。Zoomでご参加希望方は中川さんまで連絡をしてください。日本勤労者山岳連盟元会長の西本武志さんもZoomにてご参加、ご発言の予定です。

講師：中川和道さん（神戸大学名誉教授）

日時：2025年6月8日（日）午後2時～

会場：東灘文化センター8階第一会議室

参加協力費：800円

\* 中川和道さんメールアドレス [climber-nak@bca.bai.ne.jp](mailto:climber-nak@bca.bai.ne.jp)

福島原発事故から14年。講師の中川先生は、毎年、福島を訪れて登山道の放射線を測定し続けてきました。今回の講演では、まず、福島の現在をビデオで観ます。そのビデオをもとに、「放射線の人体影響」の知見を手がかりとして、福島だけでなく私たち全体の今後の課題を深掘りしていきます。

# フタシマを忘れない！

## 原発事故から14年

-放射線の人体影響から今後の課題を深掘りする-

講師：中川和道さん(神戸大学名誉教授)

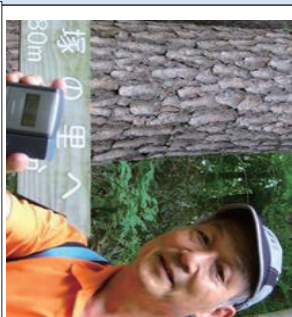
日時：2025年6月8日(日)午後2時より

会場：東灘文化センター8階第1会議室 参加協力費:800円

Zoomで参加ご希望の方は中川 climber-nak@bca.bai.ne.jp まで

主催：改憲NO！市民アクション東灘連絡会 (連絡先：藤丸 080-6120-6012)

(連帯兵庫みなせん・一区/とめよう戦争！ 兵庫・阪神連絡会/未来の社会を考える仲間たち/東灘革新懇)



登壇員生まれ、1972年名古屋大学原子核工学科卒、工学博士、専門は放射線物性学。放射線化学会会長などを務める。登山の趣味で、バニール7000m峰2座登頂、鹿島槍ヶ岳北壁冬季登攀など。2013年から福島の山の放射線測定を続けている。

# 大阪労山「山の教室」

講座の種類に関して、事務所だけの座学、リモートのみ、事務所とリモート併用、実種類になりますのでご注意ください。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。  
kyouikusoutai@osaka-rousan.com

## ◆今年度日程

日程	科目	種別	主講師	主担当	受講料
4月9日(水)	温室効果ガスによる気候変動と登山への影響	リモート	河野仁	高田和孝	¥500
4月16日(水)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	木村治朗	三宅康文	¥500
4月20日(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	木村治朗	三宅康文	¥1,000
5月17日(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000
5月18日(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000
5月20日(火)	パーティー論リーダー論1(概論)	リモート併用	中川和道	阪本 健之	¥500
5月21日(水)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	木村治朗	三宅康文	¥1,000
5月25日(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	木村治朗	三宅康文	¥1,000
6月3日(火)	遭難事例研究(無雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	大見 則親	¥500
6月11日(水)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500
6月17日(火)	夏山の気象	座学	山本賢治	高田和孝	¥500
7月1日(火)	遭難事例研究(無雪期) 実用編	リモート併用	中川和道	大見 則親	¥500
9月30日(火)	アルパ インクライミングのための制動確保 入門編	座学	中川和道	富永 公夫	¥500
10月5日(日)	アルパ インクライミングのための制動確保 入門編	実技	中川和道	富永 公夫	¥1,000
10月21日(火)	パーティー論リーダー論2(法律)	リモート併用	中川和道	阪本 健之	¥500
11月8日(土)	地形図の読み方 スキルアップ編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000
11月9日(日)	地形図の読み方 スキルアップ編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000
12月2日(火)	遭難事例研究(積雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	大見 則親	¥500
12月16日(火)	遭難事例研究(積雪期) 実用編	座学	中川和道	大見 則親	¥500
1月14日(水)	冬山の気象	リモート併用	高田和孝	山本賢治	¥500
1月20日(火)	山の病気予防	座学	中川和道	大見 則親	¥500

## ◆6・7月の講座

### ➤ 遭難事例研究（無雪期）入門編 座学

日時：6/3（火）19:30～21:00

場所：連盟事務所（Zoom 併用）

費用：500 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S11694473/（5月から）



事故に遭わないためには、他人の事故から教訓を学ぶことが有益です。ところが事故の雑誌記事や事故報告書はなかなか読みにくいもの。そこでこの講座では「どう読み込めばいいか」の事例を講演します。会社などで事故分析に使われていたツリー分析という図形を使い、パワーポイントなどで分かりやすくお話ししますので、初めての方もご安心下さい。

今回の事例は…

A：トムラウシ山遭難（2009年7月16日）：低体温症で8人死亡した事故です。

[文献1]「トムラウシ山遭難事故調査報告書」でWEBを検索。

[文献2]羽根田・飯田・金田・山本「トムラウシ山遭難はなぜ起きたのか」ヤマケイ文庫2012

B：北岳滑落遭難（2007年6月）：生還の教訓を学びます。

[文献1]羽根田治『滑落遭難』（ヤマケイ文庫2013年）p. 172

### ➤ 応急手当 入門編

日時：6/11（水）19:30～21:30

場所：連盟事務所

費用：500 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S24785920/（5月から）



山で仲間がけがをしたりや病気になったとき「何をしたらよいかわからない」「かえって悪化させるかもしれない」との思いから応急手当に踏み切れないということがあるようです。この講習会ではそのようなことがないように JPTEC のテキストに準じて傷病者への対応手順を学びます。また傷病者への取りつき方、頸椎保護、回復体位、けが（洗浄、止血、ドレッシング）、よくあるねんざ・骨折の手当、熱中症対策などを皆さまと一緒に勉強しましょう。

### ➤ 夏山の気象 座学

日時：6/17（火）19:30～21:30

場所：連盟事務所

費用：500 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S69930015/（5月から）



夏山の気象に関する基礎的な事項を夏山の特徴をまじえながら解説をします。また、一般に入手できる地上天気図、高層天気図、天気予報などから、それぞれ何に注目して山の天気をどう予想するかを解説します。

➤ **遭難事例研究（無雪期）実用編 座学**

日時：7/1（火）19:30～21:00

場所：連盟事務所

費用：500 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S82299274/>（6 月から）



事故が起きた時、労山大阪府連の仲間たちは、どこにまず連絡し、どのように行動して対処してきたのでしょうか？ [文献 1]では労山大阪府連 RO 会の事故 2015 年 12 月の事例から教訓を探ります。 [文献 2]では、引率したガイドさんが訴えられた事故の例として、2006 年 10 月 20 日のブリザード遭難[文献 2]を考えます。

実技として、夏の防雨風や冬の猛吹雪の中でツエルトを張り、お湯を沸かして生き返る模擬体験をさせていただきます。

[文献 1]大阪府勤労者山岳連盟「事故防止は仲間の知恵で」2021 年 4 月、p.56。『岳人』2021 年 12 月号 pp.12-17。

[文献 2]「10 月のブリザード」、羽根田治『山岳遭難の教訓』ヤマケイ新書 2015 年、pp.51-71

# こどもの冒険学校参加者募集

National Institution For Youth Education  
 独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
 「子どもゆめ基金助成活動」

夏休みには ぜひ自然の中で、めったできない体験にチャレンジしてみませんか。  
 緑豊かな京都・鞍馬の裏山 花脊の村で、川遊び、わらじ作りなどの野外生活を楽しみましょう。



写真は、過去の一例です

スケジュール	
8月23日	土曜日
9:50	出町柳駅に集合
13:00	川遊びとハイキング
15:00	ワラジ作りと入浴・夕食
19:30	キャンプファイヤ
22:00	就寝
8月24日	日曜日
6:30	起床
7:00	森の中の探検・朝食
10:00	野外炊飯
13:30	フィールドアスレチック
15:00	現地解散

【日 程】2025年8月23日(土)～24日(日) 1泊2日

【場 所】京都市立 花脊山の家

【費 用】幼児1人3,590円 小・中学生1人4,800円 大人1人4,960円  
 宿泊+食事+参加費の合計です。初日の昼食、現地までの交通費は含みません  
 (65歳以上、京都市の小中学生は 750円割引します)

京阪・出町柳駅から花脊山の家間の往復バスをチャータします。  
 ご利用者は、別途、往復利用料の分担必要、1,600円(大人) 800円(子ども) 園児は無料

## 【募集対象・人数】

- ① 年長以上、小学生と中学生を対象としています。
- ② 保護者と子どもでの参加を基本とします
- ③ 定員 子ども25人 定員になり締め切ります。(8月12日(火)締め切り)  
 (弟さん、妹さんなど については、お問い合わせください)

【活動内容】 キャンプファイヤ、川遊び、わらじ作り、ハイキング、食事も自分たちで作ろう!

【2025年こどもの冒険学校 参加申込書】

参加者氏名	ふりがな	生年月日	血液型	交通手段
		年 月 日	A, B, O, AB, 不明	出町柳駅から 往復バス
		年 月 日	A, B, O, AB, 不明	
		年 月 日	A, B, O, AB, 不明	
		年 月 日	A, B, O, AB, 不明	
住所	〒			
電話		Email		
緊急連絡先		アレルギー	あり	なし

## 【申し込み・問い合わせ先】



フォーム



メール

子供の冒険学校 担当 大見則親

PDC00616@nifty.com TEL 075-712-6901 (21時まで)

◇この活動では、団体広報や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。  
 撮影した写真や映像等は、広報用にHPやSNS、刊行物等に掲載することがあります。  
 なお、子どもゆめ基金へ報告用に提出した個人情報(写真)は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

【主催 団体】 大阪府勤労者山岳連盟

〒553-0006 大阪市福島区吉野3-2-35 一般社団法人 大阪宣伝センター機関紙会館内

TEL 06-6467-8544

ホームページ ; <http://bokengakko.aikotoba.jp> →

【指導者名】 大見則親 (自然体験活動 NEAL リーダ)



## 2024年 子どもの冒険学校「大文字山」ハイキングの報告

もう半年前のことですが2024年11月17日に2年ぶりに、子どもの冒険学校でハイキングを開催しました。

当日は こども6人 大人5人 スタッフ4人の総勢15人

銀閣寺道から大文字山、そして南禅寺、インクラインまで歩きました。

展望の良い 大文字の火床でのお昼ご飯。そこから眺める京都の町。



途中でゲームを楽しんだり、動物たちの餌になるようにとドングリを拾って京都市立動物園に寄付もしました。

しかしガッカリしたこともあります。

ドングリ集めの時に、大人達が山の中で捨てた大量のゴミを見つけてしまったのです。

しかも木の根っこの所にわからないように隠してありました。

子供達はどの様に感じたのでしょうか?心配でした。

今年は2025/11/16(日)奈良県 飛鳥駅～亀石～甘堅岡 で行います。乞うご期待!



2025年3月31日

三鍋敏郎

困った時の大文字山。午後から組合の総会があったので近郊の山を選んだ。

銀閣寺道バス停から東に向かうと銀閣寺にでる。参道は人が多く挨拶が大変なので中尾城跡コースに逃げると人が少なく静かに歩ける。城跡から中尾の滝に向かう。荒れた谷を進む。小川の砂に散らばる雲母が砂金のように輝いて美しい。ここの谷沿いの道は植生が豊かで楽しみが多い。中尾の滝を見て幻の滝に向かう。この辺りも大木が多く幻の滝の広場の上空ではタムシバの花が開き始めていた。

広場を後に広い谷を進むと、谷の中ほどに、例の怪しい花壇が作られている。以前は皇帝ダリアが植えられていたので一悶着あったらしい。いつも違和感を覚える花壇である。

山頂に向かう尾根はヒサカキなどの常緑樹が多く日差しは少なく暗い。やがて比叡山に見える広い斜面を登るとアセビの白い花が出迎えてくれる。大文字山山頂は相変わらず人が多い。少し早いランチタイムとする。

蹴上に向かう尾根には道標が多く迷うことは少ない。早咲きのミツバツツジを見つけて喜び、藪椿の花にも感動する。なかなか楽しい尾根歩きができるので私のお気に入りのコースである。日向神社に下り、インクラインで桜や着物美女を鑑賞し、蹴上の浄水場でひと時のコーヒブレイク。



## 懸垂下降の安全性をさらに高めたい

OWCC 中川和道 20250514

大阪府岳連の秀才・松本憲親さんは心から一目置く存在だ。その松本さんと懸垂下降の安全性を高める方策を議論し続けている。ところが中川は、問題の核心をうまくつかめないままだ。そこでこの小論では、松本さんとの議論そのものからは取って離れ、中川のこれまでの登山から懸垂下降のヒヤリハット経験を抽出して分析し、頭の整理をしてみたい。松本さんとの議論を紹介させていただく日を夢見ながら・・・。

**経験 1：制動力が弱すぎてヒヤリ！** 1978 年頃、東海山岳会の正月山行で、中川は前穂高岳北尾根 3 峰涸沢側フェースを登っていた。登り終えて懸垂下降したのだが、当時はやっていた「ヒラリー環」で下降したらえらいことになった。何と、まさつがえらく小さかったのだ。御在所岳藤内壁での事前訓練では適切な大きさだったまさつ力が、穂高ではえらく小さかった。この原因は、ロープが細かったことではないかと今にして思う。とにかく、20mほどのロープを伝って、気が動転するようなスピードで落ちて行った。先に下降して見守っていた伊藤正俊さんは「中川君は、事故るかも、こりやまずいぞ」と身構えたという。幸い、着地点に深く積もっていた新雪にうまく突っ込み、事なきを得た。アイゼンを履いた足から着地したら大変だっただろうが、横倒しになって腰から新雪に着地して助かった。このとき感じた問題は、「着地スピードが大きすぎて人体がケガしそう」だったことだ。

**経験 2：制動力が強すぎてヒヤリ！** アルパインリーダー学校で、1 月に、八ヶ岳の横岳大同心中間部から懸垂下降した。寒い大吹雪の日で、ロープには粉雪がからみついて半凍結状態。そのため、ルベルソなどの下降器とロープとの摩擦力は乾燥常温のロープの場合とは比べものにならないほど大きくなった。下降を始めた受講生は大きすぎる摩擦力によって下降をガツンと制止され、動き出すために力いっぱい緩めたら今度は暴走。これはいけないと力いっぱい握ったら今度は強力で制止した。かくして受講生は、約 20cm ごとに暴走と制止をくりかえし、ガツンガツンと懸垂下降を続行しようとした。リーダーは直ちに中止を命じ、問題解決の議論を開始した。ここで指摘された問題とは、「ガツンガツン懸垂だと懸垂支点到大きな衝撃力が周期的にかかり支点が破壊される危険がある」ことであった。

**経験 3：自分の落石が自分のロープを傷つけてしまった** 東京の星稜登高会時代に夏山山行で剣岳源次郎 I 峰名古屋ルートを上から懸垂下降した。そのさい、自分の落石が自分のロープを傷つけてしまった。切れかけのロープを懸垂するのは恐怖そのものだった。

**経験 4：カミナリが鳴る滝谷で落雷気絶の恐怖を背負いながら中川たち 3 人が次々と懸垂下降。恐怖！**

**経験 5：知り合いがハングから勢いよく体を振り出したら壁に衝突。手を離してしまったという。**

以上の経験 1、2、3、4 の事例を、石岡繁雄の「確保の成功とは何か」という論文<sup>1)</sup>をもとに考察する。石岡は、確保の成功とは、(1)確保要素を傷つけることなく、(2)墜落を停めること、であると述べた。確保要素とは、a.墜落者、b.確保ロープ、c.確保支点、d.中間支点、e.確保者、f.確保器具のことだ。

一方、懸垂下降の場合には、a.下降者、b.下降ロープ、c.下降支点が対象となる。経験 1 と 4 では a.下降者の、経験 2 では c.下降支点の、経験 3 では b.確保ロープの安全性が脅かされる事態となった。

これらの経験をもとに、今回は、数式を用いて考えてみたい。うっとおしいかもしれませんが、お付き合い、何とぞ、よろしくお願いいたします。

<sup>1)</sup>石岡繁雄、登山研修 1987 年 2 月。

大阪府勤労者山岳連盟主催

# 第30期 夏山ハイキングセミナー 受講生募集

2025年5月8日スタート

歩き方の基礎から装備、読図、食糧計画、テント泊までを行い、  
修了山行では中央アルプス木曾駒ヶ岳を目指します

「山に行ってみたくはいるけど経験がない」「まわりに教えてくれる人がいない」  
「一緒に山に行く仲間が欲しい」などなど悩んでいるみなさん！  
毎回受講生の皆さんは多くの仲間と感動を得て卒業しています



申し込みはこちらまで <http://hiking-seminar.com>

大阪府勤労者山岳連盟



すでに開校していますが、記録として掲載しました（高橋明代）

提出日 \_\_\_\_\_

## 事故一報

<b>提出者</b>	氏名	会員番号	地方連盟	大阪府 勤労者山岳連盟
	団体名			団体番号

<b>事故者</b>	氏名	会員番号	年齢	性別
------------	----	------	----	----

<b>事故発生日時</b>	年月日	時刻	<input type="radio"/> 有雪期 <input type="radio"/> 無雪期
---------------	-----	----	---

<b>事故発生場所</b>	山域	都道府県
	山名	(標高                      メートル)
	場所	

<b>山行の形態</b>	
	<p style="text-align: center;">手書きの場合は下記いずれかに○</p> <p style="text-align: center;">無雪期登山 積雪期登山 登攀 冬季登攀 沢登り 氷瀑 人工壁 山スキー          クロスカントリースキー スノーボード 海外トレッキング 海外登山 訓練</p>

<b>事故の原因</b>	
	<p style="text-align: center;">手書きの場合は下記いずれかに○</p> <p style="text-align: center;">転・滑落 転倒 落石(落水) 道迷い 病気 凍傷 高度障害 火傷 落雷 雪崩 虫・動植物 荒天</p>
	その他

<b>パーティー人数</b>		<b>救助捜索費</b> <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	ココヘリ加入 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
----------------	--	--	--

<b>事故の状況</b>	
--------------	--

<b>傷病名</b>	
------------	--

<b>交付申請の予定</b>	<input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない <input type="radio"/> 未定	全国労山に提出とともに、大阪労山にも提出して下さい。 <a href="mailto:jikotodoke@googlegroups.com">jikotodoke@googlegroups.com</a> Fax 06-6467-8545
----------------	---	---

<b>交付申請書</b>	受取人	<input type="radio"/> 基金担当者 <input type="radio"/> パーティーリーダー <input type="radio"/> 会・クラブ代表者 <input type="radio"/> その他					
	送付形式	<input type="radio"/> 書面の郵送 <input type="radio"/> PDFファイルのメール送信					
	送付先	氏名		会員番号		電話番号	
		郵便番号		住所			
メールアドレス(メール送付の場合は必須)							

★交付申請は、事故一報が**事故発生日から30日以内**に運営委員会に届いていなければできません。時効で交付資格を失わない為に、いま症状が現れていなくても、また交付の申請をするか判断しない時でも、事故発生の報告をしましょう。FAX 03-3235-4324   メール [kikin@jwaf.jp](mailto:kikin@jwaf.jp)

★**事故一報と共に、会に提出し受理された山行計画書のコピーを添付して下さい。**

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-24 労山基金運営委員会 フリダ イヤル 0120-44-2742(平日10時~18時)

## OWAF メーリングリストのご案内

大阪労山の公式のメーリングリスト（以下、OWAF-ML）のご紹介です。OWAF-MLには連盟行事、伝達事項の案内や、各種登山学校や訓練、講習会の案内などが流れています。その他各登山道の状況、アルプスの山小屋情報、各会入山情報など、相互の情報交換の場として利用されています。大阪府連の会員であればだれでも登録できますので是非ご加入ください。

- **登録方法** 公式な ML なので、登録は原則として各会でまとめていただいております。各会の登録担当者までご連絡をお願いします。担当が分らない場合は直接登録いただいても構いません。
- **各会登録担当者様へ**  
各会、代表・事務局長・理事の方は登録必須とさせていただきます。登録担当者を含めて各役職に変更があった場合にもご連絡をお願いいたします。また退会された会員の方のアドレスもご連絡をお願いいたします。



- **登録申請フォーム** <https://ws.formzu.net/dist/S91846322/>

登録申請フォーム

## ●編集後記

遭難対策基金について…色々と考えさせられることが続いた。今年和歌山県連が担当した近プロ搬出訓練で、骨折事故が発生。事故者の担当会は全国に事故一報と基金申請を送付したところ…前例がなく山ではないとのことで申請却下となったという。事故をなくすために訓練にきて事故ったら前例なく却下…んんん？なんかおかしくないか？…ずいぶん前は室内壁の事故は却下だったが外岩の訓練じゃないかななどの意見が多く、今は申請できることになっている。首を傾げる。4/14 連れ合いが近江八幡市の山で、いわゆる国が言う生活習慣病に関連する病で入院した。申請すると…自己努力を怠ったと思われる生活習慣病に関連する病は、8割削減されるときた。なんのための基金なんだろう。普通の保険とは基本が違うことは分かっているが…ほとんどの会員が高齢者であることを考えると、どんな努力をしても心臓発作などは起こりうる。現実をしっかりと見て欲しいと思う。（ちなみに連れ合いの病は軽度で済んだ。再発防止の自己努力中だ）。（高橋明代 2025. 5. 20 記）

\*\*\*\*\*

今月も各会より会報を送っていただきました。

きたろうニュース（きたろうHC）、にしよど（西淀労山）、ぼんぼん山（高槻）、こもれび通信（山の会こもれび）、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、京都労山、噴煙（鹿児島労山）、兵庫労山会報、県連ニュース（和歌山労山）、八尾山の会

発行日 2025年（令和7年）5月22日 No.471（2025年6月号）編集・発行 笠井、園、高橋、中井、中尾、大西